

関東EPOパートナーズミーティング2018



プログラム

- 10:30 開会/趣旨説明
- 10:50 【レクチャー】
- ・SDGsについて
概要と重要なポイント
 - ・SDGsを展開するための協働について
- 【ワークショップ】
- ・SDGsを自分事化するミニワークショップ
- 12:30 一昼食休憩—
※昼食は各自でお取りください。
- 13:30 【事例紹介】 兵庫県における事例紹介
畑正夫氏/兵庫県立大学
- 14:35 【ワークショップ】
- ・事例におけるポイントは?
 - ・それぞれの立場で何ができるか?
- 16:00 まとめ
- 16:30 終了
-
- 17:00 懇親会(希望者)

関東 EPO のパートナーズミーティングについて

関東 EPO では、関東地方の 1 都 9 県の自治体、及び中間支援組織の方にご参集いただき、「関東 EPO パートナーズミーティング」と称して、セクターを超えて、地域の課題や様々なテーマを囲む場づくりをさせていただいております。今年度は、SDGs (持続可能な開発目標) を取り上げ、各地域で取り組むために必要なことを考えます。

具体的な地域の課題解決のヒント、アイデアを盛り込んだ 1 日となっております。ぜひ、ご参加ください。

お問合せ

関東 EPO (担当: 高橋、山田、島田)
東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B1F
TEL: 03-3406-5180
MAIL: kanto-epo@geoc.jp

関東 EPO パートナースミーティング 2018 のポイント

①SDGsがわかる！

最近話題の SDGs について、その成り立ちと日本での展開、さらに、ローカルアジェンダ 21 との関わりを中心に、SDGs の本質に触れられます。

②協働がわかる！

EPO では、SDGs を達成するためのひとつの手段として協働取組を推進しています。昨年度に引き続き協働の事例を紹介すると共に、テキストを使ってより理解を深めるワークショップを実施します。

③各地域で活かせる！

新しい取組を考えるのではなく、いますでに地域にある取組を、SDGs の視点や協働の視点で見直すことで地域の持続可能性へのアプローチを考えるので、各地域で導入可能なレベルまで深めます。

当日配布テキスト

『環境保全からの政策協働ガイド』

- ・多様な主体と環境政策をすすめるために必要な要素とは何か。
- ・環境課題のみならず、地域の様々な課題にもアプローチが可能な工夫や考え方を提供する。



『関東EPOパートナーズミーティング2017報告書』

- ・協働取組と中間支援機能の可能性について
- ・パートナーシップ型課題解決ワークショップのまとめ



関東エリアの自治体職員・中間支援組織向けのイベントです

■お問い合わせ・お申込みはこちらから

メール：kanto-epo@geoc.jp

TEL:03-3406-5180 / FAX :03-3406-5064

お名前(フリガナ)	
メール	
ご所属	
お住まいの都県	
メルマガ配信	地球環境パートナーシッププラザからのメールニュースを 希望します ・ 希望しません



SDGs とは、国連が 2015 年に採択した「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。持続可能な世界を実現するための 17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓っています。SDGs は発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。